

暮らしの 情報広場

掲載した各種イベント等は主催者の都合により中止・延期等となる場合がありますので、ご了承ください。また、各種イベント等に参加する際は必要に応じた感染症対策にご協力をお願いします。



ピックアップ

HPVワクチン接種はお済みですか？

HPVワクチンは、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの感染を防ぐワクチンです。小学校6年～高校1年相当の女子および平成9年度生まれ～高校2年相当の女性は、無料で接種できます。

平成9年度生まれ～高校2年相当の女性が無料で接種できる期間は、令和6年度末までです。

対象

- ▷定期接種…小学校6年～高校1年相当の女子
- ▷キャッチアップ接種…平成9年度生まれ～高校2年

相当で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回完了していない方

*対象者には、予診票をすでに個別通知しています。ただし、令和6年度に小学校6年生になる対象者には、5月下旬までに個別通知する予定です。

*詳しい情報は、QRからご確認ください。

県ホームページ→



市ホームページ→



問い合わせ先…健康推進課 内線2373

ピックアップ

松くい虫被害、ナラ枯れ被害を予防しましょう！

松くい虫被害は、昆虫（マツノマダラカミキリ）によって運ばれる小さな線虫（マツノザイセンチュウ）がマツの木に侵入することによってマツが枯れる伝染病で、県内では深浦町と南部町で確認されています。

また、ナラ枯れ被害は、昆虫（カシノナガキクイムシ）が運ぶナラ菌によってミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病で、弘前市、五所川原市、つがる市、鯉ヶ沢町、深浦町、中泊町で継続的に発生しているほか、令和5年度は新たに青森市、平内町で発生しており、被害の拡大が懸念されています。

これらの被害が、県内各地で発生するようになると、農林水産業のほか、本県が誇る自然景観などに大きな影響を与えます。

大切な森林資源を次の世代へ引き継ぐため、次の3点について市民の皆さんのご協力をお願いします。

- ①マツノマダラカミキリとカシノナガキクイムシは、それぞれマツとナラ類を伐採した際に発生する臭いに集まる習性があり、昆虫の活動期（6～9月）には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。
- ②マツ丸太やマツ苗木、ナラ丸太を被害地から持ち込むと、松くい虫・ナラ枯れ被害を呼び込む可能性があるため、県内の未被害地のものを利用しましょう。
- ③松くい虫・ナラ枯れ被害を防ぐためには、葉が黄色に変色したり、枯れたマツやナラ類を早い段階で取り除くことが大切です。自宅の庭木や街路樹、山林など、身の回りで枯れている、または枯れかかっているマツやナラ類を見つけたら、お知らせください。

問い合わせ先

- ▷農林政策課 内線2521
- ▷西北地域県民局林業振興課 Tel0173-72-6613
- ▷北津軽森林組合 Tel35-2507

ピックアップ

飼い主のいない猫に無料で不妊去勢手術ができます！

地域猫活動に対する無料不妊去勢手術

「地域猫活動」は、地域住民の理解と協力を得た上で、飼い主のいない猫と地域住民との問題を解決するために、必要な不妊去勢手術を実施し、エサの管理および排泄物の処理等に関するルールを定めて、飼い主のいない猫を管理する活動です。

県では、地域猫活動説明会の開催や地域猫の無料不妊去勢手術を実施しています。詳しくは、県または市ホームページをご確認ください。



さくらねこ無料不妊去勢手術

「さくらねこ」は、不妊去勢手術した印として耳をさくらの花びらのようにV字カットした猫のことです。

公益財団法人どうぶつ基金では、飼い主のいない猫の無料不妊去勢手術チケットの配布を行っています。

チケットの申請は、個人で行うことができ、協力動物病院（鯉ヶ沢町1軒、八戸市1軒）で使用することができます。詳しくは、公益財団法人どうぶつ基金または市ホームページをご確認ください。

問い合わせ先…環境対策課 内線2367